

工事成績採点表の審査項目別運用表

(検査員) 2. 施工状況

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
		優れている	やや優れている	他の評価に該当しない	やや劣っている	劣っている
2. 施工状況	I. 施工管理 <input type="checkbox"/>	<p>[評価対象項目]</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 契約約款第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事期間と通じて、施工計画書の記載内容と現場施工方法が一致していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 現場条件又は計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事材料の品質に影響が無いよう工事材料を保管していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きを事前に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設副産物の再利用等への取り組みを行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳及び施工体系図を法令等に沿った内容で、的確に整備していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 品質証明体制が確立され、品質証明員による関係書類、出来形、品質等の確認を工事全般にわたって行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類を不足なく、簡潔に整理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準に基づき管理していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済の証紙が適切に購入配付され、標識が工事現場の見やすい場所に掲示されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策等、施工に関する独自の工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 見本または工事記録写真等の整理に工夫が見られる。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が、適時的確になされている。 <input type="checkbox"/> その他（理由： _____） 			<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員が文書による改善指示を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工管理について、監督員からの文書による改善指示に従わなかった。
		<p>● 判断基準</p> <p>評価値が90%以上・・・・・・・・・・ a</p> <p>評価値が80%以上90%未満・・・・・・・・ b</p> <p>評価値が80%未満・・・・・・・・・・ c</p>		<p>① 当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の評価項目は削除する。</p> <p>② 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、計算した比率（%）計算の値で評価する。</p> <p>③ 評価値（ % ） = 該当項目数（ ） / 評価対象項目数（ ）</p> <p>④ なお、削除後の評価対象項目数が、2項目以下の場合はc評価とする。</p>		